

第33回例会

通算第 1268 回例会 2026 年 5 月 13 日(水)

12:30~13:30 郡山ビューホテルアネックス

- ▶ 開会点鐘
- ▶ 国歌斉唱
- ▶ ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- ▶ ロータリーの目的・四つのテスト唱和:寺山幸徳さん

▶ 宮崎登志行 会長 挨拶

今年度もあと2ヶ月で無事終了できるかなと思っておりますが、今日はこのあとすぐに京都に行かなければなりませんので、挨拶の後に失礼させていただきます。今週は郡山安積 RC と郡山南 RC の周年記念ゴルフコンペがあり、郡山南 RC、郡山 RC、郡山安積 RC の記念式典が続きますが、私は欠席させていただきます。3 クラブとも会員の皆さんもとのご案内をいただいておりますので、多くの皆さんに参加していただければと思っております。

▶ チャーターメンバーへの感謝状授与:宮崎登志行 会長

30 周年式典でチャーターメンバーにクラブから感謝状を贈呈いたしました。石堂勝壽さん、藤田弘美さん(代理 齋藤健二さん)にお渡しいたします。



▶ 5 月の誕生祝:平栗幹也 親睦活動副委員長

今月お誕生日の石堂勝壽さん、吉成進さん、おめでとうございます。



▶ 出席報告:西山早苗 出席副委員長

会員数 43 名、出席 20 名、欠席 23 名、出席率は 46.51%です。

▶ スマイルBOX報告:増子ふみえ 委員長

宮崎登志行会長、味戸誠一郎さん、松川義行さん、蔭山寿一さん、齋藤健二さん、佐藤功一さん、鈴木かおるさん、津野順子さん、寺山幸徳さん、平原憲さん、吉成進さん、増子ふみえ、12 名からいただきました。

▶ 幹事報告:渡邊万里子 幹事

福島グローバル RC より、5 月 24 日(日) 10~12 時に郡山駅前で盲導犬のイベントのご案内が来ております。チラシを回覧します。福島県立聴覚支援学校より、幼小学部運動会のご案内が来ております。5 月 23 日(土)9 時 20 分~11 時 45 分に福島県立聴覚支援学校体育館で開催されます。事前に登録が必要です。出席ご希望の方は事務局まで申し出ください。例会終了後に理事会を開催します。

プログラム:クラブフォーラム(RLI 方式で開催)

▶ 平原 憲 プログラム委員長



今回の担当はプログラム委員会ということで、ゲストとか会員卓話も検討しましたが、鈴木かおる先生と相談して、ロータリーに入って間もない方もいらっしゃいますので、RLI 方式でのクラブフォーラムということで、内田さんをお願いいたしました。よろしくお願いします。

▶ リーダー 内田朝美 奉仕プロジェクト委員長



私は地区の RLI 委員会に所属しております。地区内の他クラブの方たちにいろいろ教わりながら、ロータリーとはどういうところなのかを、私なりに少しずつ噛み砕きながら考えてきています。皆さんは RLI とはそもそも何なのか、どのように認識されていますでしょうか。まずは RLI をどのように捉えていらっしゃるか、どのような感じに思っているかを皆さんにお聞きしたいと思っております。こちらから指名させていただきます。(皆さんにご質問) ありがとうございます。RLI は講義型ではなく、参加型を主軸にして皆さんの参加を募っています。RLI はロータリーの知識を啓発し、一人一人のロータリアンのモチベーションを高め、リーダーシップを涵養(水が自然に流れること)するための全世界の地区の連合組織となっています。水が少しず

つ流れるように、リーダーシップを養い育てるというような意味合いを持って RLI が成り立っているわけでございます。パート 1、パート 2、パート 3 のセッションがありまして、年に 3 回、1 日ばかりで開催しています。セッションではロータリーとはどういうところなのかなどについて、いろんなクラブの皆さんから意見を伺います。他のクラブではこういうことをやっていますとか、こういうところを重んじてやっていますなどの意見を活発に出していただく場になっています。

RLI へのアーバンからの出席者は私のほかにはいらっしゃるませんが、他クラブからは必ず RLI に参加されています。どうして当クラブの人は出ないのか、私は不思議に思っています。RLI が浸透していないということもあるかもしれません。今日はこのような機会をいただきましたので、RLI がどのような形で開催されているのかを、私がファシリテーターとなりまして皆さんの意見を引き出していきたく思います。正解とか不正解とかいうことではなく、ご自分がどのように思っているかという、そのままだの意見を発言していただいて構いません。皆さんがー団結して、どのようにアーバンコスモス RC を作り上げていきたいかというところを目標にしていけたらと思っています。

お配りした資料はパート 2 のセッション 1 になります。目標を読んでいただきたいと思います。『戦略計画の価値とプロセスを理解する。クラブを分析する。改善点を検討する。具体的な改善方法について話し合う。』読んでいただいて、ちょっと難しいかなと思われるかもしれません。まずこのセッションの問いです。「あなたの地域において、あなたのクラブの強み、弱み、個性、独自性はどのようなものだとお考えですか。」まず当クラブの強みはどこにあると思われるでしょうか。『和気藹々として、楽しいクラブだと思います。』合併しての強みについては、何かありますか。『委員会も多くなり、いろいろなことができるように思います。』『人数も増えたので、真剣に一つ一つ取り組むことができることが強みになるのではないかと思います。』強みに変えていけるんじゃないかというところですね。

では弱みというところを皆さんから聞いていきたいと思っています。『合併して人数が多くなって、それぞれの活躍ができると期待しています。』『長所も短所も考え方だと思います。』弱みを強みに変えていくには、弱みは何なのかに気づくことも大事ではないのかと思いますが、いかがでしょうか。『まだ打ち解けていないように感じます。お互いの歴史を知らないこともあって遠慮してしまう面もあるように思います。お互いに親睦を深めていけば、もっと強力な体制ができると思います。』どのように話し合っていくのがいいでしょうか。『一番は出席率の低さが弱みかだと思います。たまにしかお会いしない方とはなかなか溶け込むことができないように感じます。まずは全員と話してみたいなと思います。』皆さんが心を開いて話せるような環境が必要ということかと思っていますね。

次に「(2)あなたのクラブの問題点や課題をお聞かせください」です。今日は例会の中だけでの話し合いですので、コスモスとアーバンを一致させていくための問題点、課題があるでしょうか。『例会に出席する人も席順も、ある程度固まってしまっているように思います。席を抽選で決めるなどの工夫により、いろんな方たちとコミュニケーションを取る機会を増やして、出席率を上げるなど、試しにやってみるのもいいかなと思います。』『合併前を含めるともう 2 年半が経っています。合併と言っていることが問題といえるかもしれません。そこは乗り越えて、一緒にクラブということを原点に考えていくことがいいのではないかと思います。』『お互いに遠慮しているところがあるように思います。お互いの活動内容を選んでやっていますが、普段は話すことがない人とも話すことができるような、バス旅行や夜の例会とか、全員参加の活動が何かできたらいいなと思います。』『心の中では遠慮がちだと思います。席順をバラバにして、毎回違う席に座るような、皆さんと話せるような機会を作りたいと思っています。』

(3)は今と同じように、みんな仲良く、和気藹々でできるようなクラブという話になったと思います。(4)の「私たちのクラブの戦略計画の効果的な立案プロセス」というところで、このクラブの戦略計画がどのように進んでいったか、ご存知でしょうか。『クラブで楽しむのが私のひとつの趣味ですので、戦略計画には興味を持つことがありませんでした。』クラブの戦略計画というところで、松川会長年度から 5 年計画で戦略計画委員会として立ち上げて、松川さんが先頭になって始まり、30 周年記念を迎えた今ここでひと区切りというところにあります。5 年がひと区切りにはなるわけですが、クラブがこれからどこに向かって進んでいくかというのがまだ見えないところにあります。重鎮たちのお力がとても必要ですので、クラブを存続していくにあたり、どういうところを重んじながら進めていったらいいか、先輩の皆様のお話をお聞かせ願いたいと思います。『今までを大事にして、みんなで楽しくやっていければいいと思います。私は人との出会いがすごく良かったと思います。』『新しい会員を増やして、ますます栄えていきますよう願っております。』ロータリーとしての捉え方もそれぞれで、RLI はとても勉強になる場ですので、ぜひ一度 RLI に参加していただいて、他クラブの皆様とも親睦を深めていただければ、何かのお役に立つと思います。本日はありがとうございました。

